

別表 3

消防用設備等自主点検チェック表

実施設備	確認箇所	点検結果
消火器 (年 月 日実施)	① 設置場所に置かれているか。 ② 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。 ③ 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。 ④ ホースに変形、損傷、老化等がなく、内部に詰まりがないか。 ⑤ 圧力計が指示範囲内にあるか。	
屋内消火栓設備 (年 月 日実施)	① 使用上の障害となる物品はないか。 ② 消火栓扉は確実に開閉できるか。 ③ ホース、ノズルが接続され、変形、損傷はないか。 ④ 表示灯は点灯しているか。	
スプリンクラー設備 (年 月 日実施)	① 散水の障害はないか。(例 物品の集積など) ② 間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。 ③ 送水口の変形及び操作障害はないか。 ④ スプリンクラーヘッドのヘッドに漏れ、変形はないか。 ⑤ 制御弁は閉鎖されていないか。	
自動火災報知設備 (年 月 日実施)	① 表示灯は点灯しているか。 ② 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。 ③ 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか。 ④ 感知器の破損、変形、脱落はないか。	
漏電火災警報器 (年 月 日実施)	① 電源表示灯は点灯しているか。 ② 受信機の外形に変形、損傷、腐食等がなく、油煙、ほこり、錆等で固着していないか。	
非常ベル (年 月 日実施)	① 表示灯は点灯しているか。 ② 操作上障害となる物がないか。 ③ 押しボタンの保護板に破損、変形、損傷、脱落等がないか。	
放送設備 (年 月 日実施)	① 電源監視用の電源電圧計の指示が適正か、電源監視用の表示灯が正常に点灯しているか。 ② 試験的に放送設備により、放送ができるかどうか確認する。	
避難器具 (年 月 日実施)	① 避難に際し、容易に接近できるか。 ② 格納場所の付近に物品等が置かれ、避難器具の所在がわかりにくくないか。 ③ 開口部付近に書棚、展示台等が置かれ、開口部をふさいでいないか。 ④ 降下する際に障害となるものがなく、必要な広さが確保されているか。 ⑤ 標識に変形、脱落、汚損がないか。	
誘導灯 (年 月 日実施)	① 改修等により、設置位置が不適切になっていないか。 ② 誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があつて、視認障害となっていないか。 ③ 外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。 ④ 不点灯、ちらつき等がないか。	
点検実施者氏名		防火管理者確認

(備考) 不備・欠陥がある場合は、直ちに防火管理者に報告します。(凡例)○:良 ×:不備・欠陥、△:即時改修

別表

消防用設備等自主点検チェック表

実施設備	確認箇所	点検結果
消火器	① 設置場所に置かれているか。	
	② 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。	
	③ 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	④ ホースに変形、損傷、老朽等がなく、内部に詰まりがないか。	
	⑤ 圧力計が指示範囲内にあるか。	
非常ベル	① 表示灯は点灯しているか。	
	② 操作上障害となる物がないか。	
	③ 押しボタンの保護板に破損、変形、損傷、脱落等がないか。	
誘導灯	① 改修等により、設置位置が不適切になっていないか。	
	② 誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があって、視認障害となっていないか。	
	③ 外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。	
	④ 不点灯、ちらつき等がないか。	

別表

消防用設備等自主点検チェック表

実 施 設 備	確 認 箇 所	点検結果
消 火 器	① 設置場所に置かれているか。	
	② 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。	
	③ 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	④ ホースに変形、損傷、老朽等がなく、内部に詰まりがないか。	
	⑤ 圧力計が指示範囲内にあるか。	
自動火災報知設備	① 表示灯は点灯しているか。	
	② 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	③ 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか。	
	④ 感知器の破損、変形、脱落はないか。	
誘 導 灯	① 改修等により、設置位置が不適切になっていないか。	
	② 誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があつて、視認障害となっていないか。	
	③ 外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。	
	④ 不点灯、ちらつき等がないか。	